



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

警告 …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

警告

●マグネットラッチから30cm以上離れて操作および使用してください。
心臓ペースメーカーを装備されている方は、接近して操作されると誤作動をまねくおそれがあります。
(その他医用電子機器類に関しても影響を与える場合があります。各機器メーカー又は販売者にご確認ください。)

注意

●扉の脱落の原因となりますので、下記事項をお守りください。
・キャビネットに丁番座を取付ける際は、丁番座とキャビネットにガタツキがないように取付けてください。
・扉に丁番カップを取付ける際は、丁番カップと扉にガタツキがないように取付けてください。
・扉をキャビネットに取付ける際は、丁番カップが「カチャッ」と音がするまではめ込んでください。

■部材・部品一覧表

■プッシュオープンなし

部品・部材名	W045H07 W045H09	W09H07 W09H09
丁番カップ	2	4
丁番カップ用ねじ(木扉用) (皿タップピンねじφ4×16)	4	8
丁番カップ用ねじ(アルミ用) (皿タップピンねじφ3.5×10)	4	8
丁番座	2	4
丁番座用ねじ (皿タップピンねじφ4×16)	4	8
クリアパンボン	2	4

■プッシュオープンあり

部品・部材名	W045H04 W045H07 W045H08 W045H085 W045H09	W09H04 W09H07 W09H08 W09H085 W09H09	W045H16	W09H16
丁番カップ	2	4	3	6
丁番カップ用ねじ(木扉用) (皿タップピンねじφ4×16)	4	8	6	12
丁番カップ用ねじ(アルミ用) (皿タップピンねじφ3.5×10)	4	8	-	-
丁番座	2	4	3	6
丁番座用ねじ (皿タップピンねじφ4×16)	4	8	6	12
マグネットラッチプレート	1	2	1	2
マグネットラッチプレート取付けねじ (皿タップピンねじφ3.5×10)	1	2	1	2
マグネットラッチ	1	2	1	2
マグネットラッチ取付けねじ (ナベタップピンねじφ4×16)	2	4	2	4

*アルミ扉のH07/H09サイズはプッシュオープンありにはできません。

■開き扉の取付け位置

※片開き扉の場合、左右勝手は丁番座の側板取付け位置により選択できます。

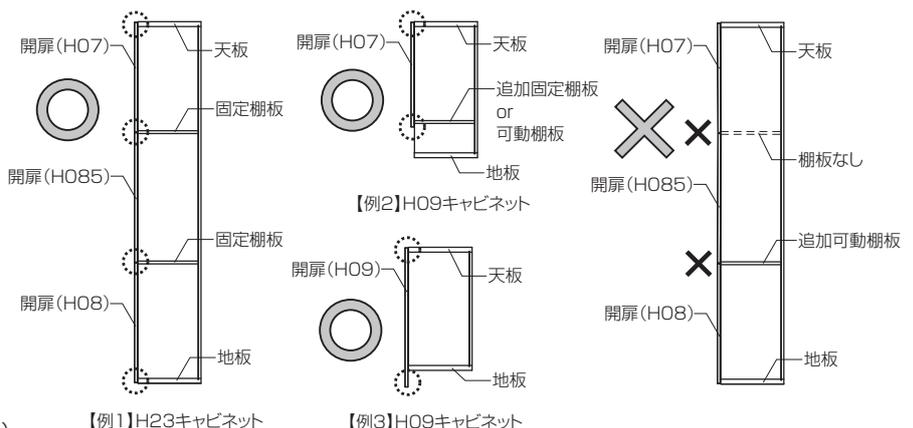
【プッシュオープンありの場合】

扉が必ず固定棚板、天地板に当たるようにしてください。(例1 ●部分)
固定棚板、天地板に当たらないと、プッシュオープンの作動不良、扉開閉に支障の出る原因となります。

【プッシュオープンなしの場合】

扉の端部が天地板や棚板よりも出っ張った位置に取付けてください。(例2、3 ●部分)
扉の端部が天地板、可動棚板よりも出ていないと、手をかける部分がなくなり、開閉することができません。

※扉を取付ける位置に合わせて、丁番座を取付けてください。



【例1】H23キャビネット

【例3】H09キャビネット

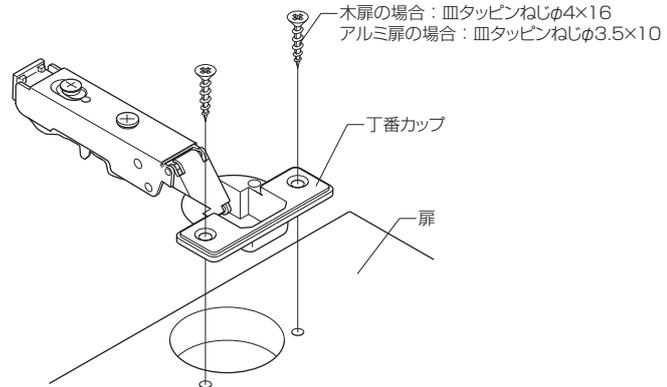
■取付け順序

お願い

※部品取付けのねじは、必ず手回しドライバーで固定してください。強いトルクで締付けるとねじが空回りしたり、扉へこみの原因となります。

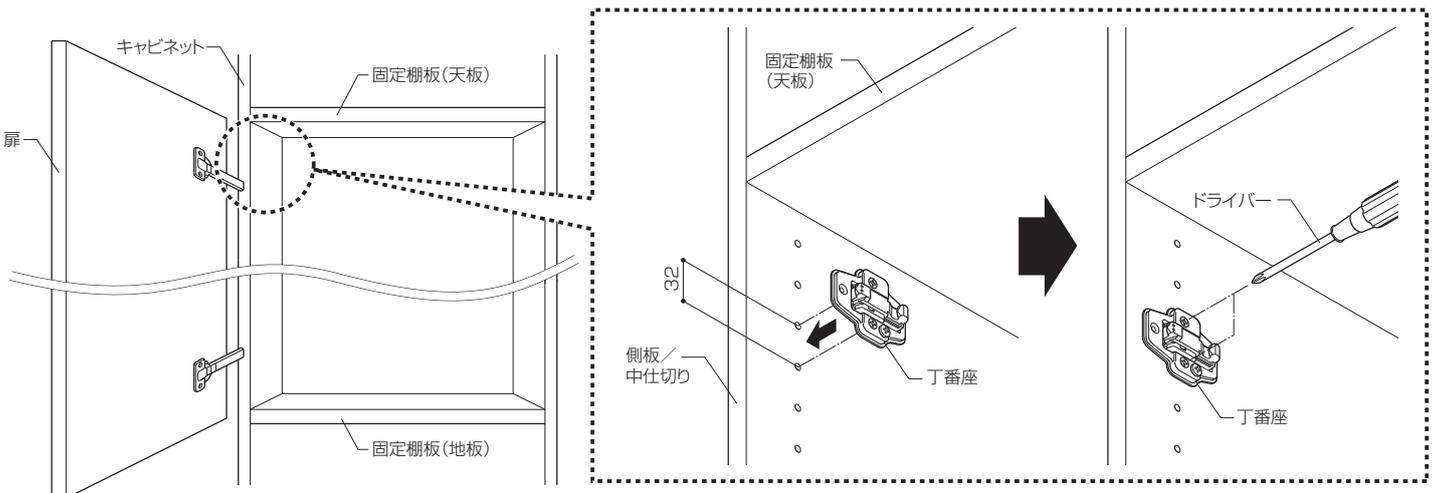
■1 丁番カップの取付け

- 丁番カップを同梱のねじで扉に取付けます。
木扉の場合：皿タップピンねじφ4×16
アルミ扉の場合：皿タップピンねじφ3.5×10



■2 丁番座の取付け

- 丁番座の取付け位置を確認し、同梱の丁番座用ねじ(皿タップピンねじφ4×16)で丁番座を側板・中仕切りに取付けます。
※上下丁番座取付け位置は扉をキャビネットに合わせ、位置を確認し取付けてください。
3個丁番を取付ける場合は、上下部の丁番座を先に取付けてから扉をキャビネットに合わせ、扉中央部1個の丁番カップ位置に合わせて丁番座を取付けてください。
※丁番座の取付け穴ピッチは32mmです。



▲注意

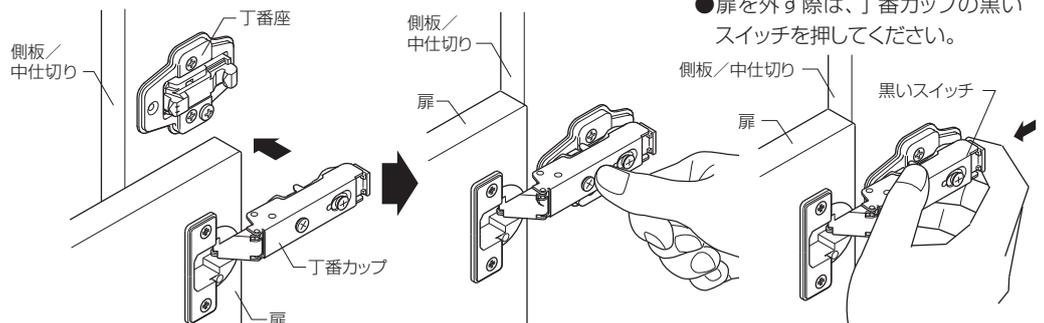
- キャビネットに丁番座を取付ける際は、丁番座とキャビネットにガタツキがないように取付けてください。扉脱落の原因となります。

■3 扉の取付け

- 扉の吊込み後、3回程開閉を行い、丁番がゆるみ・ガタツキがなく、取付いているか必ず確認してください。

▲注意

- 扉をキャビネットに取付ける際は、丁番カップが「カチャッ」と音がするまではめ込んでください。扉の脱落の原因となります。

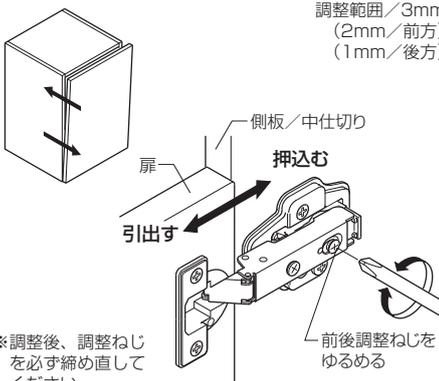
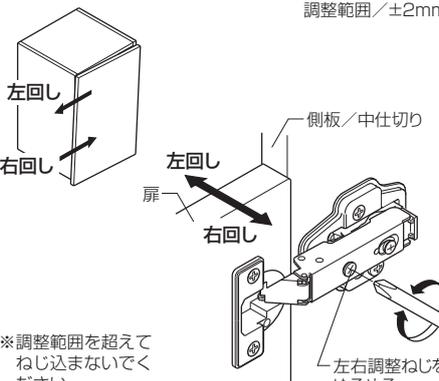
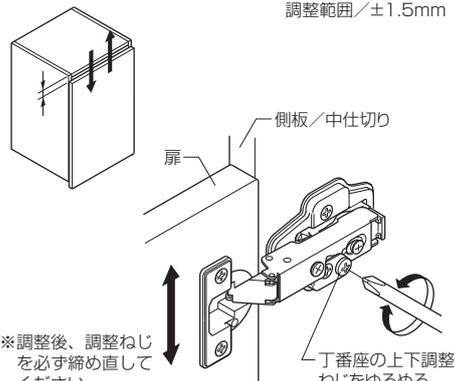


※扉の取外し方法

- 扉を外す際は、丁番カップの黒いスイッチを押してください。

4 扉の調整

■スライド丁番による建付け調整

前後調整	左右調整	上下調整
 <p>調整範囲/3mm (2mm/前方) (1mm/後方)</p> <p>側板/中仕切り 扉 押込む 引出す 前後調整ねじをゆるめる</p> <p>※調整後、調整ねじを必ず締め直してください。</p>	 <p>調整範囲/±2mm</p> <p>左回し 右回し 側板/中仕切り 扉 左右調整ねじをゆるめる</p> <p>※調整範囲を超えてねじ込まないでください。</p>	 <p>調整範囲/±1.5mm</p> <p>側板/中仕切り 扉 丁番座の上下調整ねじをゆるめる</p> <p>※調整後、調整ねじを必ず締め直してください。</p>

5 プッシュオープン部品の取付け(プッシュオープンありの場合)

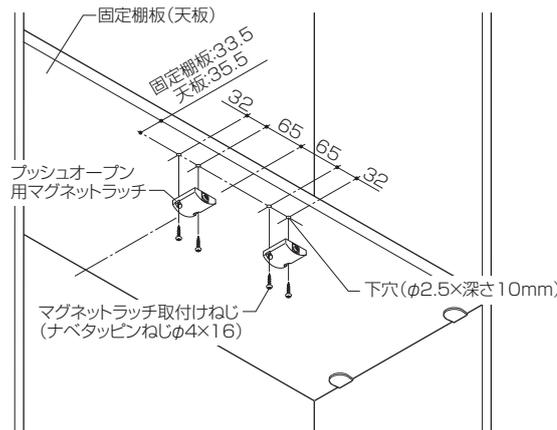
- ①扉の上端が当たる固定棚板もしくは天板に、プッシュオープン用マグネットラッチ取付け用の下穴(φ2.5×深さ10mm)をあけてください。
※片開きの場合は側板にある加工穴に取付けますので、下穴をあける必要はありません。他の部品と干渉しない位置で取付けてください。
※貫通しないように注意してください。
- ②同梱のマグネットラッチ取付けねじで固定してください。

■プッシュオープン用マグネットラッチ取付け用下穴加工

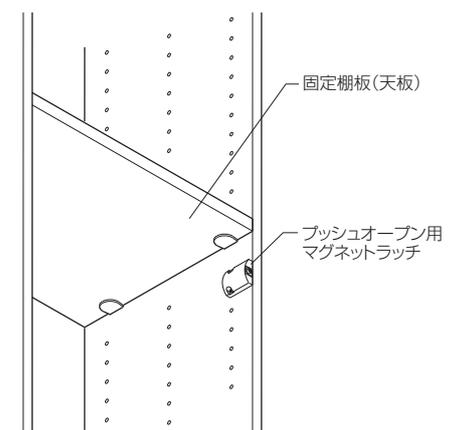
警告

●マグネットラッチから30cm以上離れて操作および使用してください。
心臓ペースメーカーを装備されている方は、接近して操作されると誤作動をまねくおそれがあります。(その他医用電子機器類に関しても影響を与える場合があります。各機器メーカー又は販売者にご確認ください。)

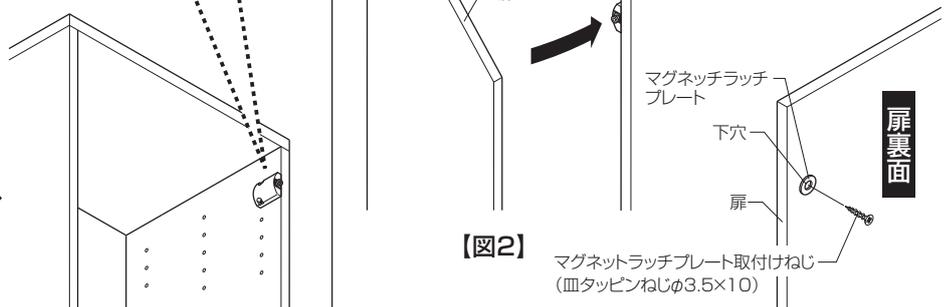
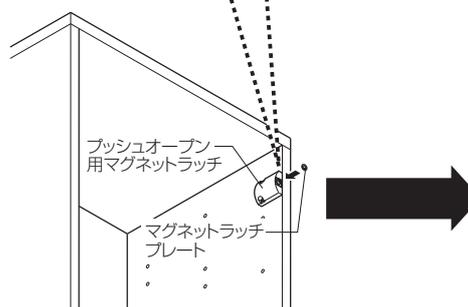
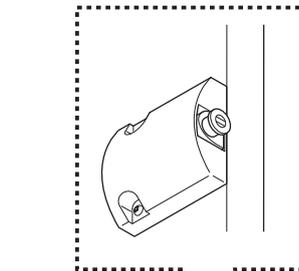
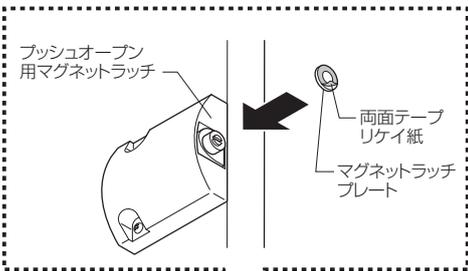
【両開き】



【片開き】



- ③マグネットラッチプレートの両面テープのリケイ紙をはがして、マグネットラッチの磁石部がマグネットラッチプレートの穴にくるようにつけてください。【図1】
- ④扉を閉めてください。【図2】
- ⑤扉に張付いたマグネットラッチプレートの中心に下穴(φ2.5×10)をあけ、マグネットラッチプレート取付けねじ(皿タッピンねじφ3.5×10)で固定してください。【図3】



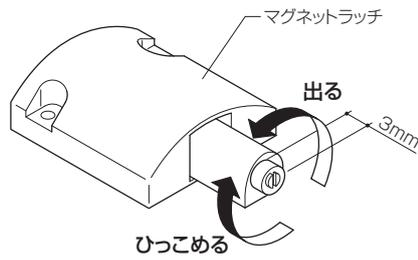
【図1】

【図2】

【図3】

■プッシュオープン用マグネットラッチの調整

- マグネットラッチが作動しなかったり、キャビネットとのすき間が大きい場合は、先端を回し、前後の調整を行ってください。
- ※必ず丁番の建付け調整後に行ってください。



6 クリアバンポンの取付け

- クリアバンポンのリケイ紙をはがして、扉の天板・地板・固定棚板・可動棚板に当たる位置に取付けます。

お願い
※クリアバンポンは、張付け面のホコリ・汚れ・油分などを取除いてから張付けてください。

